

事業別戦略と概要

ガス関連機器

■ 主要顧客 ガス事業者(都市ガス・LPガス)及び
その関連会社

■ 愛知時計電機の強み

時計製造で培った精密加工技術

愛知時計電機の技術の源泉は、時計づくりなどで培われた
ハイレベルな精密加工技術です。この技術を活かし、高品質
なアルミダイキャスト成型の筐体を実現し、精度の高いメー
ターを生み出しています。

安全・安心につながる確かな技術

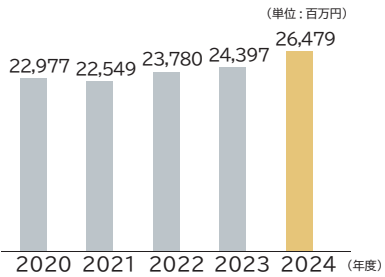
現在主流のガスメーターは、ガスが流れる圧力で往復する「計
量膜」を用いて正確なガス計量を行っています。1983年から
はマイコンが搭載され、異常なガスの流れを検知してガス供給
を止める安全機能が加わりました。最近では超音波式ガスメー
ターの発売により、さらなる安全・安心の確保に貢献していま
す。また、ガスメーターは法的な有効期限が存在し、定期的な
更新が必要な計測器でもあります。

幅広いガス計測技術

ガス事業者にとって、正確なガス計量と安心・安全な供給
は欠かせない要素です。当社は膜式、タービン式、超音波式
など幅広い計測技術を駆使し、家庭用から産業用までさまざ
まなニーズに対応する製品を提供しています。

ガスは給湯や調理、暖房、産業プロセスなど幅広い用途で使
用され、生活や経済活動に欠かせない存在となっています。ガ
スの安定した供給と高い安全性は、社会の安定と発展に直結して
おり、これを確保することは喫緊の課題です。愛知時計電機は
この課題に取り組む一翼を担い、ガスメーターの開発・製造・販
売を通じて、持続可能なエネルギー供給に貢献しています。家
庭用から産業用まで、年間約200万台の販売実績を誇り、業界
トップのシェアを獲得しています。

■ 売上高の推移



■ 主な製品

都市ガスメーター



LPガスメーター



タービンメーター・ルーツガスメーター



圧力計測機器・ガバナ



市場と事業環境

都市ガス市場	ガスメーターの シェア
- 国内の需要家数:約3,200万件 - 全国の事業者数:約190社のガス事業者 - 大手都市ガス事業者を中心にスマートメーターの本格導入が開始。	国内トップシェア (都市ガス・LP ガス分野合計)
LPガス市場	
- 国内の需要家数:約2,200万件 - 全国の事業者数:約16,000社のガス事業者 - 総需要家数の50%以上にクラウド端末(サービス)が設置済み。2025年度には60%まで到達する見込み。	

都市ガス市場においてスマートメーターの導入が進展す
る中、当社ではスマートメーターの販売に加え、都市ガス
向けクラウドサービスの拡販に取り組んでいます。クラウ
ドにより収集された各種データを、ガス事業者の日常業務
でご使用されている基幹システム等と自動連携させること
で、業務の効率化に貢献していきます。

一方、LPガス分野においては、総需要家数の50%以上
でガスメーターとの通信が実現されている中、当社のクラ
ウドサービスもすでに多くのガス事業者にご採用いただく
など、一定の成果を上げています。こうした実績を踏まえ、
2024年度には通信端末のマルチキャリア対応を実現し、
通信エリアをこれまで以上に拡大しました。これにより、さ
らなる差別化を図るとともに、新たな販路の開拓に取り組
んでいます。

TOPICS 新しい価値創出への取り組み

サステナビリティへの主な取り組み

- SDGs13番目の目標 “気候変動に具体的な対策”の一つとして、従来までLPガスメーターを梱包時に
ビニール袋(資材)を使用してきましたが、2024年度上期より廃止としました。この取り組みで、当社が年間に使用するビニー
ル袋(10g相当)約50万枚、年間約20.0tのCO₂が削減できた計算になります。
- 2025年3月には家庭用超音波式LPガスメーターが、SuMPO環境ラベルプログラムにて第三者検証を受け SuMPO EPDを
取得しました。
- 都市ガス分野では以前より、メーターのリサイクルを継続していますが、家庭用LPガスメーターでも実施検討を開始しました。
ガス関連機器分野においても、地球環境に配慮した企業活動に取り組んでおり、環境面においても社会貢献ができるよう取り組
みを進めます。

中期経営計画2026の進捗

2024年度のガス関連機器全体の売上げは、IoT関連
製品の伸びや、都市ガス関連でスマートメーターへの切り
替えが増加し、過去最高の264億7千万円となりました。
家庭用LPガスメーターの需要が、今期2024年度が最ボ
トム期の予測でしたが、実績は2023年度と、ほぼ同水準
となりました。これはガス事業者の考えにより、平準化が
進んでいるものと考えます。

都市ガス分野では、2025年の2月に「アイチクラウド」
サービスを開始しました。スマートメーターとの通信だけ
ではなく、当社の負荷計測器にも接続することで、他社と
の差別化を図ります。LPガス分野では、新製品として家庭
用超音波式LPガスメーターのリニューアルを実施し、従来
型と比較して施工性を向上し、かつ新機能を搭載しました。
IoT関連製品では、「アイチクラウド」の拡大が進み、累計
約123万件のサービス加入の実績を得ることができまし
た。さらに、付随サービスとして、「配送予測システム」や
「WEB明細サービス」などのコンテンツの提供にも注力し
ています。

2025年度の販売戦略については、2024年度の戦略
を継承しつつ、クラウド関連サービスの売上拡大に注力す
る計画です。売上の見通しは、家庭用LPガスメーターの
更新需要が回復期に入ることに加え、都市ガス版「アイチ
クラウド」の拡大などにより1.4%増収を見込みます。

